

ローマ字入力や画像の挿入を使って手紙をかく

単元名「お世話になった方に暑中見舞いを書こう」〔総合的な学習と関連〕（4年）
能勢町立岐尼小学校

ICT 活用のポイント

- ・ローマ字の習得と活用のために、パソコンのローマ字入力ですら暑中見舞いを作成させる。
- ・作成した文書の保存や呼び出し、画像の添付などの操作を習得させる。

学習の流れ

①教科や総合的な学習の時間の1学期の活動を振り返り、お世話になった地域の方々に、お礼の言葉を添えた暑中見舞いを作成することを伝える。

②自分の謝意を伝える簡単な文章の入力と画像の貼付（付属のスタンプ）を行い、自分だけのはがきを作成させる。

活用のポイント

- ・教員のパソコンの画面をデジタルテレビに映し出し、手順や操作を示範するとわかりやすい。また、TTで指導すると児童への個別対応がしやすい。
- ・ローマ字入力では、キーボードの母音のキーに印を付けると、より分かりやすい。
- ・余力のある子には、フォントやポイントの変更や文字飾りを伝え、他の子ども達に伝える役割を与えることで、全体の学習を深めることができる。



③はがきに印刷し、宛名を手書きし、投函させる。

使用する機器・教材等

パソコン、デジタルテレビ、カラープリンタ、ワードプロセッサソフト